

寺島 秀文さん（昭和52年卒）

株式会社 味ろまん 代表

◇お仕事の内容を教えてください

仕出しの会社を経営しており、専大北上高校の寮を拠点にして、市内4箇所の社員食堂や各種大会・イベント等でお弁当の提供、及び強化合宿・ロケ等のケータリングを行っています。

◇仕事を通じ、どんなことに喜びを感じますか

月並みですが、美味しかったよ！の一声が何より嬉しいです。お弁当でも食事でも評価がすぐに出るので、常に工夫との戦いです。

◇将来の夢を教えてください

今は、専大北上高校の寮の食事や生徒の世話をしています。そんな生徒たちが卒業して数年後に「おじさん、呑みましよう！」って遊びに来てくれて、思い出話をサカナにお酒が呑めれば最高ですね。



◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

クラブは剣道、生徒会では生徒会長そして応援団、と暇を持て余す事なく日々を過ごしていました。在校中には、専大北上高校の教員として教壇に立つことを夢見たこともありましたね。

◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

今だから語れますが、若いうちに、たくさん思いっきり挑戦して、たくさん失敗して、たくさん謝り、回りから助けられ感謝して、思いっきり泣いて、人間として成長して下さい。

格好いい内容ではありませんが、人の痛みや辛さを解る人間になって欲しいと思います。

☆取材後記

楽しい会話に初対面の私をも巻き込むパワーと、寮生の健康・安全を常に気遣う繊細さを併せ持つ寺島さんでした。

運動部所属の寮生たちを食事面で支えるというお仕事は、毎食のメニュー決定から食材選別・調理まで、選手やチームの状況、季節要因等も考慮しながら、限られた予算の中で運営する、という大変労苦の多いものだと感じました。

寺島さん、寮生の食育について、これからもどうぞよろしくお願い致します。（担当：Y）